



2025-26年度 第2650地区スローガン

「未来へつなぐ」

会長	山田 博
副会長	安田 志郎
幹事	木原 常裕
会報・資料委員長	酒本 良司

第2650地区 [1961.3.28創立]

YAMATOTAKADA ROTARY CLUB

クラブHP <http://yamatotakadarc.org/> アドレス ytrotary@abelia.ocn.ne.jp

地区HP <http://rid2650.gr.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/>

例会日時：毎週火曜日 12時30分 例会場所：経済会館 3階大ホール

事務所：〒635-0095 大和高田市大中 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

第5回(通算3045回)2025年(令和7年)8月5日号

本日の例会(8月5日)

「大和高田市文化協会の50年のあゆみと
これから」
大和高田市文化協会 会長 野田安子 様

次回の例会(8月19日)

「テレビでも見れない海の世界」
ダイビングサエキ 佐伯省吾 様

7月29日の例会報告

会長の時間

大変暑くなってまいりましたけれども、皆さん方お元気で夏を乗り切っていただきたいと思います。

大和高田RCは昭和36年3月に設立され、今年度は65周年を迎えます。スポンサークラブである奈良RC、橿原RC、五條RCの下に、チャーターメンバー24名で発足いたしました。初代会長の池内彌三郎氏はその著書の中で次のように述べられております。「ロータリーの基本は出席と親睦である。クラブの基礎づくりにおいては、我々は言いたいことを言い、怒りっこないだということをモットーに仲良く和気あいあいと運営を行おう」。65周年を迎える今日においても、我々の中にこの伝統は息づいているなど、その本を読みながら感じました。

また、創立当時は1ドル360円という時代であり、海外旅行にも簡単には行くことができませんでした。そんな中でロータリアンとしていかに国際感覚を身につけるかということをお考えになられて、当時、東京晴海で行われた東京国際大会には、全員、家族も同伴して参加され、世界中から集まるロータリアンと身振り手振りで交流を深められたと聞いております。我々も設立当時の想いを引き続き胸に留めて頑張っていきたいと思いますので、皆様方よろしくお願ひ申し上げます。

幹事報告

◎本日例会終了後に理事会を行います。
◎RI第2660地区からのお知らせです。大阪・関西万博において「平和構築と人権擁護」をテーマに8月1日にライブ配信されます。ご興味のある方は事務局までお問い合わせください。
◎RI日本青少年交換多地区合同機構から、ウクライナ戦争の孤児支援食堂プロジェクトについて協力の要請が来ております。一口5万円ですので、ご興味のある方は事務局までお申し出ください。
◎会費納入の件、まだお納めでない方はよろしくお願ひいたします。

◎事務局お休みのお知らせ

8月9日(土)～17日(日)

ビジタ-

山本博通様(大阪東RC)

創業記念日祝

松村裕玄会員(8月1日) 桑 雅宣会員(8月3日)

皆出席表彰 志賀正博前年度出席委員長

永年在籍(2024-25年度)

45年 岡本吉行会員 吉村元嗣会員

35年 竹村恵史会員

25年 河村憲一会員

20年 高木美香会員

15年 林田光治会員 牧浦 徹会員

吉井英一郎会員

永年皆出席(入会より)10年間

射場祥行会員 村島靖基会員

100%出席(メキヤップなし)

池田定嗣会員 射場祥行会員 上田麻子会員

川村英亮会員 志賀正博会員 白井健雄会員

杉垣輝樹会員 辻 修会員 當麻泰己会員

藤井宏典会員 堀内邦郎会員 丸野正徳会員

村野淳二会員 山田 博会員

100%出席(メキヤップあり)

池木啓仁会員 横根正起会員 川中教正会員

喜多輝昌会員 木下庄司会員 木原常裕会員

枚村喜芳会員 鈴木勝士会員 中井謙之会員

平岡雄一郎会員 牧浦 徹会員 松村裕玄会員

村井善治会員 村島靖一郎会員 村島靖基会員

安田志郎会員 吉村定義会員 脇本吉清会員

涌田義昭会員

委員会報告及びその他報告

○趣味の会委員会登山部 村島靖基会員
今週末、北アルプスの唐松岳に行ってまいります。参加者は堀川会員、牧浦会員、林会員と私の4名、プラス知り合いの方2名の6名です。趣味の会登山部に入りたいという方のご入会をお待ちしております。

ニコニコ箱

- ・本年度委員会活動方針よろしくお願ひします。 山田 博会員
- ・委員長報告よろしくお願ひします。 木原常裕会員
- ・お邪魔します。 山本博通会員
- ・山本先生、ようこそお越しいただきました。 岡本吉行会員
- ・結婚記念日祝を頂きました。 池田定嗣会員
- ・皆様酷暑ご自愛ください。 中井謙之会員
- ・ちょっといいことありました。 木下庄司会員
- ・白井先生、先日はお世話になりました。 丸野正徳会員
- ・山本先生をお迎えして。 上田麻子会員

4つのテスト【言行はこれに照らしてから】

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

委員長活動方針報告(3)

○奉仕プロジェクト委員会


辻修委員長
方針:前例主義にとらわれず、新しい視点で種々検討していきます。もちろん継続的な事業も行います。
事業計画:短期的な活動と中長期にわたり活動が必要な案件をしつかり見極めます。地域への奉仕を第一として実施することによって、一時的な効果ではなく、将来にわたってよりよい方向に導けるような奉仕とします。ロータリークラブの核となる奉仕プロジェクトですので、しつかり気合を入れてやっていきたいと思います。

○職業奉仕委員会


村井善治委員長
方針:ロータリーの金看板である職業奉仕を通して、社会のニーズに応えられるような事業を実施します。

事業計画:ロータリーメンバーが持っているネットワークを使い、地域で暮らす子どもたちが健康的な生活を送れるように食生活を支援します。本年度もフードバンク、子ども食堂に対し、皆様方のご協力をお願いいたします。皆様がおつき合いされている企業でご協力いただけるところがございましたら、ご連絡いただきますようお願いいたします。

クラブ地域内において、職業を通して、地域の人々の生活の安全・健康に昼夜を問わず貢献されている人々を表彰し、その考え方や経験談を聞く機会を設けます。今年は11月25日にお越しいただきます。

2650地区の職業奉仕委員会の事業に参加いたします。本年度は村島靖基会員が地区の職業奉仕副委員長でございますので、皆さんぜひご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

○社会奉仕委員会


西田陽昭委員長
昭和23年に大和高田が町から市になった記念に、大中公園一帯に桜の植樹をされました。各自治会からの寄贈で1000本が集まつたそうです。ただ、ソメイヨシノの寿命である70年を既に超えており、外来種のクビアカツヤカミキリの影響もあって随分と痛んでいるようです。そこで、もう一度高田市が元気になるという想いを込めまして、65周年記念に65本の桜を大中公園周辺に植樹をいたします。時期は2月末から3月前半となりますので、その際はご協力の程お願ひ申し上げます。

地区的補助金につきましても、吉田暁ロータリー財団委員長と地区にご出向の喜多会員のご尽力によりまして、満額57万4200円を頂戴しております。

加えまして、昭和63年に大中公園の一番北側にしだれ桜をロータリーの皆さんで寄贈されています。こちらも何らかの整備をしたいと考えております。

○青少年奉仕委員会


松村實昭委員長
方針:次世代を担う青少年の健全な育成に寄与することを目的に、地域社会と協力して、健全育成の啓発を図ります。ローターアクトクラブと連携して事業を展開します。

事業計画:65周年記念事業とし

て當麻寺中之坊の写経道場を使った青少年向けのイベントを11月9日に予定しております。ローターアクトクラブの30周年記念事業にも協力します。青少年指導者育成プログラム(RYLA)への参加をいたします。

○ローターアクト委員会


川中教正委員長
今年度はローターアクトクラブ設立30周年を迎えます。会としての自立性を高めるために、初めて総会を開催し、予算案・決算の承認、規則変更などを7月第1例会として行いました。また、社会奉仕活動として、一昨日の日曜日にフードバンク事業をいたしました。引き続きご支援の程よろしくお願ひいたします。

11月30日(日)にJR高田駅東側のロータリーにおいて、貧困支援、フードバンクなどをテーマとしたマルシェを主催する予定です。5月31日には30周年記念式典も予定しております。

○米山奨学会委員会


村野淳二委員長
方針:将来、日本と世界を結ぶ平和の架け橋となって、国際社会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となつてもらえるよう、日本でも外国人留学生を支援してまいります。ロータリーの活動が制限される国もあるようですが、多くの国でロータリーの活動が理解されるよう願っております。

事業計画:10月の米山月間に奨学生の卓話を予定しております。この事業には普通寄附金と特別寄附金の2種類があります。普通寄附金は年会費として徴収いたしました5000円です。特別寄附は今まで年会費からいただいておりましたが、今年度からは任意となりますので、10月の米山月間には、私がニコニコ箱の横でお願いいたしますので、ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

○ロータリー財団委員会


吉田暁委員長
方針:ロータリー財団はRIの活動において様々な支援を行うものであることを、会員に十分に認識していただき、その財源になる寄附をお願いいたします。

事業計画:地区からの要望である年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金等の寄附の推進に努めます。地区補助金交付に該当する事業の内容を検討し、支援いたします。

○研修・規定委員会


桑雅宣委員長
方針:地区研修委員会の指導の下、クラブにおける研修計画を企画します。RIの定款・細則などの変更があれば、クラブの実情に沿って細則・内規を変えていきます。今年は3年に一度のRIの定款が変わることで、日本語に翻訳された定款がクラブに来るのが12月になります。そこで、クラブの細則と内規を変更いたします。英語の定款変更を見ると、大きな変更は5点ほどかと思います。

もし皆さんの中でクラブをこのように変えたらよいというご意見がありましたら、木原幹事や脇本長期ビジョン委員長にお伝えいただくようお願いいたします。今年度は討論も予定しております。

出席報告	会員 総数	出席 義務 会員 会員 数	義務 会員 出席 数	義務 会員 欠席 数	義務 会員 MU	出席 免除 会員 会員 数	免除 会員 出席 数	免除 会員 MU	出席率
7月29日	88	55	49	6	0	33	21	1	92.21%
7月15日	88	55	49	6	3	33	25	0	96.25%
7月8日	87	54	50	4	0	33	25	0	94.94%

※食品ロスの削減に努めましょう。(7月15日の弁当残数は2個)